

令和元年度 東海防衛セミナー開催

～新たな防衛計画の大綱・中期防衛力整備計画～

令和元年10月30日（水）、東海防衛支局は、今池ガスホール（名古屋市）において、令和元年度東海防衛セミナーを開催しました。平成30年12月に策定された「新たな防衛計画の大綱・中期防衛力整備計画」をテーマに、多くの方々にご来場いただきました。



森東海防衛支局長

主催者を代表して森卓生東海防衛支局長が挨拶を行った後、第1部では防衛省整備計画局の坂本大祐防衛計画課長が「新たな防衛計画の大綱・中期防衛力整備計画」と題して、策定の背景や基本方針、具体的な自衛隊の体制などについて講演を行いました。

第2部では、NHK名古屋拠点放送局の島田敏男局長が「日本の防衛と国民の視線」と題して、国の基本となる安全保障への向き合い方などについて、豊富な知見を交えながら講演を行いました。



坂本防衛計画課長



島田NHK名古屋
拠点放送局長

皆様からいただいた貴重なご意見、ご要望を参考に今後もよりよいセミナーの開催に努めてまいります。

参加者からは「分かりやすい説明で大綱・中期防の内容がよく理解できた」「大変興味深いお話で有意義だった」などの感想が多く寄せられました。

その他にも「直接、生の声を聞ける機会は貴重」「今後も継続してほしい」などのご意見のほか、テーマについても「若い人に、もっと興味を持ってもらえるようなもの」「ひとつのテーマを深く掘り下げたもの」など、ご要望をいただきました。

質疑応答の様子

